

# きぼう

1997年(平成9年)11月  
第8号

この子等の幸せを考える親の会  
榎の木グループ

事務局

〒494 尾西市富田字漆畑16番地

TEL/FAX: 0586-61-6055

編集責任者: 広報・研修事業部

## 第15回 尾西市福祉作品展示会に出品

びさいまつり協賛、第15回尾西市福祉作品展示会に、親の会と榎の木が様々な作品を出品、その多くを即売致しました。二日間とも天気も良く、人出が多くとても盛り上がりました。今年は、陶順会の皆さんが色付けをして下さったこともあって、榎の木の仲間が作った趣のあるたくさんの陶芸作品がすべて市民の皆さんの手に渡ったことととてもうれしくおもっています。また、榎の木小規模作業所のみんなが、自主製品として、プリントゴッコをつかって、カレンダーをつくりました。これも人目をひき、熱い声掛けもあって、たくさん購入していただきました。どの作品も心をこめてつくったものばかり、大切にしていれば光栄です。また来年をご期待下さい。



10月25日・26日びさいまつり

広報・研修事業部より

## 秋の講演会開かれる

10月23日、南部公民館において名古屋市の「べにしだの家」の所長の島崎春樹先生を講師に「知的障害者の自立援助の実践について」と題して講演会を開きました。

「びさいまつり」の直前ということで日程的にかなり厳しいものがありましたが、皆さんの関心の高さを示すように大勢の方が出席してくださいました。

「べにしだの家」は、入所更生施設(定員30名)と通所授産施設(定員20名)の2つの機能を持っています。障害をもった人が必要なとき必要な期間利用して生活のためのいろいろな訓練を受け、近い将来、在宅またはグループホームなどで最小限の援助を受けながら地域生活ができるよう方向づける場所です。島崎先生は、「障害があっても、心豊かな人生を送るために必要なのは、良い人間関係の輪(愛)と自由と安全の場所(場所)と生きがいのある活動(仕事)と豊かな人生設計(目的)である」と示され、「べにしだの家」での取り組みについて熱心にお話してくださいました。また、お話の後の質疑応答の時間には会員の中からいろいろな質問が出て、ていねいに答えていただき、もっと時間がほしいと思われるほどでした。

私たちの生活施設をどんなものにするかということは、たくさんの意見を聞き、いろいろな施設を見て参考にし、みんなで考えていかななくてはなりません。

これからもこういった講演会や学習会を開く予定です。皆さんでいっしょに考えていきましょう。



秋の講演会—熱心に聴き入る参加者たち

## 櫻の木園より

## 「T君ニコニコー！」

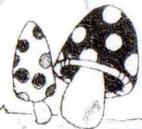
T君の周りにはいつも自然と人が集まってきました。

第2作業室のM君は、朝、T君が登園すると、笑顔であいさつ。最初のうちはそれだけだったのですが、そのうち、駐車場に車イスを用意してT君の登園を待つようになりました。M君自身半身マヒの障害がある為か、車イス姿のT君に対しては特別な深い思い入れがある様で、彼に接する態度は後輩を思いやる気持ちにあふれています。

T君より3つほど年上のYさん。彼女の世話好きは有名で、通園バスの中を1人で仕切ってくれるほどです。そんなYさんのこと、当然T君にも猛烈なお姉さんぶりを発揮。朝、まず、お出迎えすると、寝ぼけまなこの彼に向かって甲高い声で「オハヨー！」。続けざまに「T君ニコニコー！」と言いながら、彼のほっぺを指でつついて笑わせようとします。何度も何度も小さな指でつついたり、鼻をつまんだりします。しかし、普段は温和な彼も、少々しつこいとも言える彼女のごあいさつには閉口。「ウゝ〜」と声をあげて顔を背ける始末です。それでも彼女はくじけることなく、車イスを一緒に押してくれたり、タオルを持ってきてくれたり…、とお姉さんパワー全開です。彼の笑顔を見かけると、「T君笑ってるー！」と職員にうれしそうに報告してくれます。

M君やYさんのような、T君に対する、不器用だけれども強い気持ちが体じゅうからあふれ出る態度は、我々職員に大事なことを教えてくれます。T君は、彼の持つ障害ゆえに、自身の力で体を思うように動かさせません。園内を思うように動き回り、言葉やアクションで職員に働きかけできる他者と違って、彼が出すサインの1つ1つはとても小さく見えづらいものです。その小さなサインを見落とさないように気を付け、職員との信頼関係を少しずつ築いていかなければいけません。しかし、そのために必要なのは、本や大学で勉強して得た知識ではありません。これは決してT君だけに言えることではありませんが、利用者に対して、一生懸命かかわろうとする気持ちなのです。その気持ちがなくては、お互いに反響しあう関係は成り立ちません。

気迫だけは忘れずに、そうすれば、きっと何かが見えてくるはず、そう信じています。



樫の木作業所より

鉄道と仮面ライダーと昆虫が  
大好きウルトラこだわりの人

亡き母を恋いつつ明るく生きている

心優しい樫の木のドン

意表をつくユーモア発見の名人で

漫画家になる夢持つ男

友達とおしゃべり自由に楽しみて

朝と帰りはお茶で乾杯

お参りとテアプとコーヒー大好きな

童女のごとき花屋の娘さん

テレビ見てニュースに明るい情報屋

歌はプロ級の美声の持ち主

「せんせい」とさえざるように話し次ぐ

明るく元気で繊細な人

一日に一万歩を目指し歩きいる

会話に英語が飛び出るジェントルマン

活発さ秘め持つ大きな眼にて

ひたすら熱心に仕事に励む

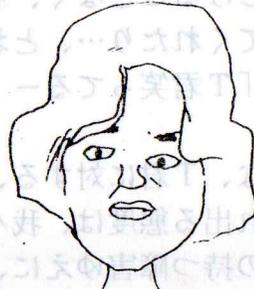
しんみりとCDを聞く長身の

若者つねにミニ四駆を持ちて

「北帰行」など古い演歌をよく歌う

現代風の未成年M

矢野文雄の肖像



竹内イツ子



石田和夫



石田和夫



やなせみよ



下村成人

檜の木作業所より

短歌

第3作業室の仲間たち

現在、第3作業室には19名の仲間がいます。それぞれ個性豊かで素晴らしい一人一人のある一面を短歌として詠んでみました。

小木曾雪子

歯をいつもきれいに磨いて職員に

確認もとめる食後のひととき

涙もろく 我が道を行く頑固さも

持ちたる第3のちびまるこちゃん

楽しみは慰安旅行に忘年会

ビールに酔いて宴会華やぐ

何にでも興味しんしん檜の木の

レクには巨体で張り切るスター

檜の木に通いて4年目サッカーが

好きな少年今年20歳

ジュース腹かかえて登所は重役級

仕事は真面目な頑張り屋さん

奥町より自転車に乗りて通い来る

野球大好きドラキチ男

職員と作りしビーズの手芸品

年毎増えるを部屋に飾れ

似顔絵

職員の顔

第3作業室の仲間が、休憩時間に職員の間顔を画いてくれました。雰囲気伝わって来ます。



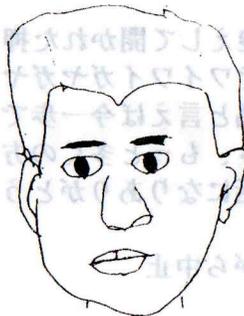
水野直子



山本たか子



野崎くん



河本章宏



熊人形の陶芸作品  
10月29日、陶芸教室にて

### 押し花教室 — 参加者からの感想

初めて押し花教室に参加させていただき、細かいことが苦手な私ですが、先生方に教えていただきながら自分なりのイメージで草花を選び作って行くうちに、一つ完成すると、もう一つと作っていました。出来上がった作品は今一つだったかも知れませんが、自分では満足しています。イラストを画くように乾燥花などを組み立てていくことは、慣れないことで少し疲れましたが、とても充実していました。たのしいひとときの場をつくっていただき、ありがとうございました。

南部公民館で二人の先生をお迎えして開かれた押し花教室に参加させて頂きました。10名ほどの参加者でワイワイガヤガヤ楽しいときを過ごしました。初めてのことで、私の作品と言えど今一步ですが、がんばりました。材料のお花も一杯用意して頂き、もっと多くの方の参加があるといいですね。先生方、役員さん、お世話になりました。

### 親子遠足 — 残念ながら中止

9月15日に親子遠足で大府へのぶどう狩りを計画をしたところたくさんの申し込み者があったにもかかわらず、台風の影響で中止になってしまいました。とても残念でした。来年の親子遠足を楽しみに待っていて下さい



リクレーション事業部より

### 陶芸教室 — 人気上昇中!

第3回陶芸教室を開いた所、28名もの参加があり、茶碗、皿、動物、人形など楽しんで作れました。渡辺先生、仲井先生のご指導の下人気がありましたのは、熊人形でした。色付けをして、焼き上がりは今から楽しみです。



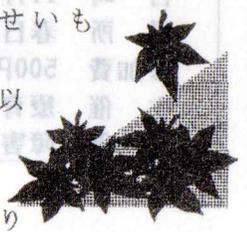
出来上がった押し花の作品、いかがでしょうか。

### 収益事業部より

#### 尾西まつりに参加～大盛況でした～

10月25日・26日と尾西まつりが行なわれ、今年も商工会さんの出店と社協さん主催の福祉作品展即売会、そして農協さんの模擬店に参加させて頂きました。各バザーともお天気が良かったせいもあって、大盛況のうちに終わることができました。

おかげ様で、会員が心を込めて作った手芸品も、昨年以上に売れ喜んでおります。昨年できなかった陶芸品も、今年は出品することができました。金魚も1日目と全部売り切れてしまい、人気の綿菓子も2日目の途中であまりの売れ行きに機械がダウンしてしまう程でした。今年も多くの方々とふれあいことができました。2日間の収益金は211,746円でした。各バザーの主催者様ありがとうございました。



#### 10/11 祖父江町産業祭に参加

お隣の祖父江町で今年も産業祭があり、親の会も参加させていただきました。地元で取れた銀杏・野菜・果物…などの物産販売を中心に各商店さんの展示、健康コーナーなどの内容盛りだくさんで楽しいものでした。樫の木・親の会のコーナーにもたくさんのお客さんに来ていただきいろいろな商品をお買い求めいただきました。祖父江町商工会様、今年もありがとうございました。

#### = 8/30 豊田合成夏祭り参加 =

毎年お誘い頂くバザーも今年はいつもとより早く、8月30日に行われました。今年は夏祭りも兼ねての催しで模擬店もたくさんありました。親の会の商品がたくさん売れるようにと豊田合成さん側でいろいろくふうをして頂き助かりました。ありがとうございました。

#### ボランティアさん募集中！！

月1回の手芸品製作会に参加していただけるボランティアさんを募集しています。次回は下記のように

日時	12月5日(金)	9:30～15:00
場所	南部公民館	第3学習室
内容	アームバンド作り	わかの色分け マット作り
持ち物	裁縫道具	

ご参加お待ちしております

尾張のつどい  
さくらの会学習会

テーマ 「障害を持つ人が地域で暮らすには」  
 講師 竹島育子氏 コロニー療育部主任専門員  
 日時 11月28日(金) 10時~12時  
 場所 春日町老人福祉センター  
 参加費 500円  
 主催 療育グループ さくらの会  
 共催 障害の重い仲間達のことを考える 尾張のつどい



可欠

手芸製作会ー収益事業部

日時 12月5日(金)9:30~15:00  
 場所 南部公民館第3作業室  
 内容 アームバンド作り他  
 持ち物 裁縫道具



しめなわ作り

ーリクレーション事業部

日時 12月16日(火) 午後にて  
 場所 南部公民館  
 内容 お正月の七五三縄作り

餅搗き大会ーリクレーション事業部

日時 12月21日(日)  
 場所 榎の木作業所  
 内容 餅搗きやお楽しみ会(人形劇)



榎の木グループ

社会福祉法人 榎の木福祉会  
 榎の木作業所 ☎ 61-6055  
 榎の木園 ☎ 62-8202  
 榎の木小規模作業所 ☎ 69-6780

この子等の幸せを考える親の会

〒494-0018

事務局 愛知県尾西市富田字漆畑16番地

榎の木作業所内

TEL・FAX 0586-61-6055